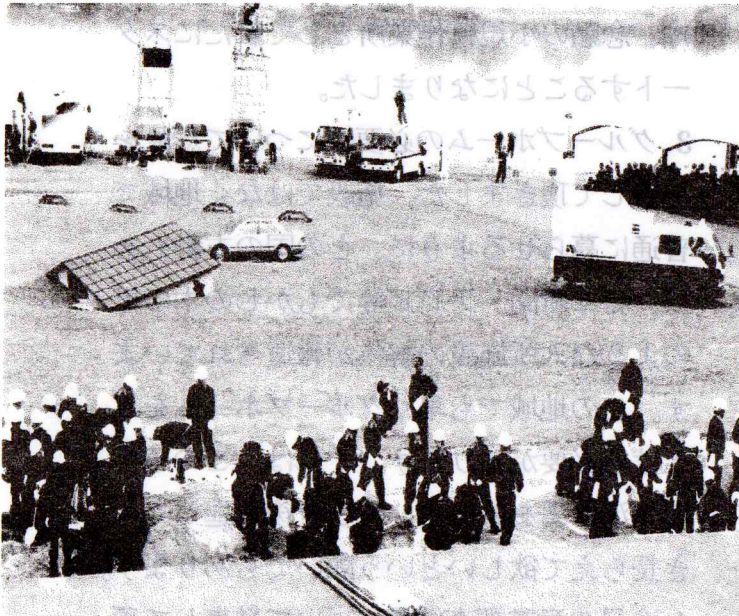


ひとりひとりひかる

きぼう

2004 7/1
第37号

発行：かしの木の会/かしの木の里内 尾西市富田字砂原 2147 : kasisato@f7.dion.ne.jp
 榎の木園 : kasienn@k3.dion.ne.jp 榎の木作業所 : kasisyo@k2.dion.ne.jp
 かしの木 ホームページ http : www.h3.dion.ne.jp/~kst/



▲ 木曾三川連合水防演習の様子



東海3県下で毎年行われていた合
同の水防演習が、5月23日に尾西
市富田河川敷グラウンドで行われまし

た。この訓練では、台風の接近に伴う豪雨を想定し、木曾川の水位が警戒水域を越えた状況で、堤防の補修や住民の避難、人命の救助等が粛々と取り組まれました。ヘリコプターが撮影した河川の状況がそのまま本部に伝えられるとのことでしたが、それは風雨がおさまってからのことでしょう。今回の住民参加の訓練から、改めて、非常持ち出しの準備や非難場所の確認、災害情報を正しく知ることなどを家族やお隣さんと話し合っておくことが大切だと思いました。

【第37号 きぼうの目次】

表紙 写真 目次	P. 1
福祉情報コーナー①/パルティスカッション	P. 2
福祉情報コーナー②/成年後見人制度	P. 3
地域福祉コーナー①/尾西市身障球ツ大会	P. 4
地域福祉コーナー②/取材・カラオケ同好会	P. 5
地域福祉コーナー③/取材・どんぐりの会	P. 6
かしの木の会コーナー①②/ボラ・レク	P. 7~8
施設コーナー①/らちえっと	P. 9
施設コーナー②/尾西市小規模作業所ピュアハウス	P. 10
文芸コーナー①/俳句	P. 11
文芸コーナー②/図書とテレビドラマ	P. 12
決算報告書 (榎の木福祉会)	P. 13
決算報告書 (かしの木の会)	P. 14
お知らせコーナー①②	P. 15~16

福祉情報コーナー①

総会&パネルディスカッション

かしの木の会の総会が、平成 16 年 4 月 24 日 (土) 午前 10 時より尾西市生涯学習センターの大ホールで開催されました。

総会は 3 部の構成で行い、第 1 部は総会の式典で尾西市長様をはじめ多数のご来賓をお迎えして行いました。

各ご来賓より我々会員に励ましのお言葉を頂き、これからもより一層障害者 (児) の地域生活を支援していくため、かしの木の会も会員一丸となって今後も頑張る決意を新たにしました。

第 2 部は議事でしたが、各委員会から 15 年度の事業報告及び 16 年度の事業計画・決算報告・予算案と会則・組織の見直し等が審議され決議致しました。

昼食後、第 3 部は「あつとホームな地域福祉をめざして」(地域の中で普通に暮らす) をテーマでパネルディスカッションでした。パネラー 4 名 (保護者で、かしの木の会の会員) と、助言者に尾西市福祉課長さんに参加して頂き、以下のような内容の意見が出されました。

1、障害を持つ子らが、地元の方々の理解と援助によって地域の中で日常的に共に生活していくにはどのような支援が必要なのか、実際に体験されたお話を発表して頂きました。

2、障害を持つ子らが、養護学校等を卒業して働く施設を確保するにはどれほど大変な苦労と努力が必要か、その体験談を発表して頂きました。親達はこの子等を絶対に

在宅にはさせたくないという思いから、日中活動の場所や指導員の確保を目標にいろいろな取り組みを行なってきました。幸いにも地元の方や行政当局のご理解とご支援により、無認可ではありますがささやかな作業所 (ピュアハウス) を立上げることができました。そして、平成 16 年 4 月からは、念願の小規模作業所として新たにスタートすることになりました。

3、グループホームの必要性について意見を発表して頂きました。施設ではなく地域で普通に暮らせるように、との国の方針もあり、時々新聞・テレビ等でもかしの木の里のような入所施設の解体が報道されています。この地域でも早くグループホームを立上げる必要があります。それは、この子等の生活の場を確保し、親亡き後も逞しく生き長らえて欲しいという願いでもあります。

4、会員の意識調査結果について発表して頂きました。アンケート調査の結果、主な意見としては、①将来のこの子への介護について、②この子の休日の過ごし方について、③会の活動の将来について、④社会福祉の将来について等々。一方、施設職員からは⑤会員活動の格差に対する懸念、⑥会員の社会参加や会員増加に対する努力不足、が指摘されました。

これらの意見を総括しますと、何よりもまず障害者の親たち一人一人の夢や希望、そして悩みをお互いに理解し合うことが大切ではないか、と感じました。

福祉・情報コーナー②

成年後見制度申請体験

私は、最近になって成年後見制度のあることを知りました。そこで、子供の成年後見制度「補助」の申請をするために、家庭裁判所に行くことにしました。

受付で後見人制度について相談したいと告げると別室に案内され、色々と説明を受けましたが、内容はよく判らないままに終わりました。説明によると診断書が必要であるとのことで、早速パンフレットと診断書(家庭裁判所専用)をいただてきました。翌日、精神科の病院へ行き診断書の作成をお願いしたところ、知能・脳波・血液等の検査を受けました。約3ヶ月後に診断書ができあがり、それを持って家庭裁判所を訪ねました。担当者からひと通り説明を聞き、たくさんの書類を貰いましたが、成年後見人制度「補助」の申請には次のような各種書類・資料等が必要です。

- (1) 本人用の必要書類・診断書(家庭裁判所専用)・戸籍謄本・戸籍附票・自筆の同意書・成年後見に関する登記事項証明書
- (2) 申し立て人用の書類・戸籍謄本(補助人候補者と同一人物であれば合わせて1通)
- (3) 補助人候補者のもの
・住民票・市町村長の発行する身分証明書(本籍地発行)・成年後見に関する登記事項証明書・戸籍謄本・その他・申立書
- (4) 本人の個人財産書類
「法務省に登記されていない証明書」2通(補助される人・補助人候補人)
- (5) 次に印紙・切手類
500円×2枚・切手3,200円分(500円×3枚・80円×20枚・10円×10枚)登記印紙4,000円分・収入印紙(1件につき600円、枚数確認)・登記申告に印紙1,000円がいる。
- (6) 「補助」以外の申請には鑑定料等(約10

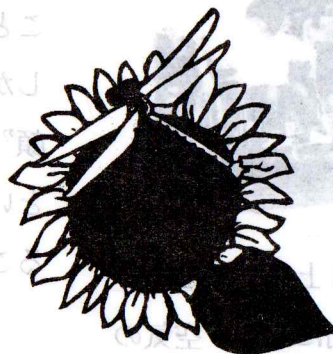
万円)も必要な場合があるので確認すること。

以上、必要書類等を全て整え家庭裁判所に提出しますと、後日家庭裁判所から面接日の通知があります。面接には本人・両親・同居家族の同席が基本となりますが、結婚して別居している家族が居る場合はそこにも確認の書類が届き、内容を記入して提出することになります。そして、申請した内容と裁判官の判定が最終的に一致すればその時点で認定され、それを法務局に登記申請することになります。

その後、「法務省に登記されていることの証明書を申請(申請書は法務局にある)して、この証明書を常時所持する必要があります。登記事項証明書には「補助」開始の裁判被補助人(子供の氏名・生年月日・本籍記載)、補助人(親等の氏名・生年月日・住所・選任の裁判確定日・登記年月日・同意を要する行為の定めた裁判確定日・同意を要する行為)、最後に「後見登記等ファイルに記載されていることを証明する」と記載してあります。

これでこの子に対する成年後見が成立しましたが、最後に一言、重度の知的障害者の場合、この手続きに必要な「自筆の同意書」が書けるかとても疑問です。

(かしの木の会員)



地域・福祉コーナー①

心身障害者スポーツ大会「ゆめびっくびせい」に参加して

平成16年5月9日(日)に大徳小学校で行われた、第24回尾西市心身障害者スポーツ大会にボランティアとして参加しました。

我が母校ということで当日を心待ちにしていました。あいにくのお天気で体育館の中で行われました。雨の中、準備をしながら参加人数が少ないかもしれないと心配していました。しかし私の予想とは裏腹に、たくさんの方がぞくぞくと見えました。体に障害を持った方、耳が不自由な方などさまざまな人がみえていました。

開会式が始まり、後数回しか読み上げられることのないだろう『尾西市民憲章』の唱和を檜の木里の石田先生のもと、手話通訳をできたことを光栄に思います。

来賓車椅子競争、ジャンケン大会、大玉リレー、〇×クイズなどが行われました。丹羽市長が車椅子に乗って、マットの段差に苦しんでいらっしゃる姿が印象的でした。



特に大玉リレーは大盛り上がりでした。赤組、白組、それぞれ一列に並び、空気の

入った大玉を頭の上にもっていき、手を使って後ろに送り、最後尾までいったら前に送るというものでした。みんな真剣そのものでした。



私が一番驚き、嬉しかったことは、大徳小学校の児童さんがたくさん参加していたことです。「ノーマライゼーションの世界は近いな」「未来は明るいな」と思いました。直接手をとりあって触れ合うことはなかったとしても、一緒に大会に参加したことで自然と受け入れることができたと思います。障害のある人もない人も楽しいことは楽しい、嬉しいことは嬉しい。自分たちと一緒になんだと感じたことでしょう。

たくさんのボランティアや社会福祉協議会の方々のご尽力あってこそその大会であることも知りました。参加者の皆さんの「楽しかった」という充実感でいっぱい「笑顔」と関係者のみなさんの「やり終えたぞ」という達成感でいっぱい「笑顔」に触れることができたことを嬉しく思います。

ここにこそ手話サークル 浅野 有香

地域・福祉コーナー②

♪カラオケ同好会探訪♪

地域のボランティアグループの紹介という事で、今回は『カラオケ同好会』に行ってきました。インタビューに答えて頂いた方は、尾西市小信中島にお住まいの小川隆利さん。現在のカラオケ同好会の会長さんです。カラオケとラジコン木製護衛艦をこよなく愛する50ウン歳のユニークな方です。インタビューアーの私とも、子供の頃からの付き合いもあり、昔の写真を出して見えて、懐かしいだろう？とコーヒーを飲みながらの昔話。(仕事を忘れてる。)

このカラオケ同好会は、25年ほど前に産声を上げて、昭和60年からボランティア登録をされたそうです。ボランティアグループでは2番目ということで、老舗だと胸をはってみえました。現在、会員は10名程。ボランティアをやりたいからといって入会された方もいるということでした。

ボランティア活動は、社会福祉協議会から依頼された心身障害者スポーツ大会や、子供まつり、ふれ合いバスツアーなどで活躍されています。

「昔は、老人施設などへカラオケの慰問に行ったり、カラオケ大会の準備に行ったりしていたのですよ。昭和57年、58年と檜の木作業所にも、カラオケのボランティアに行ったのですよ。」と驚きの発言もありました。(インタビューアーも知らなかった。)しかし、今はカラオケでのお呼びが少なくなり、お家芸を披露する機会があまりないとちょっと寂しそう。

こんなことでへこたれる小川さんではありません。自ら和太鼓を持って、月に1回『杉の子教室』に行っています。『杉の子教室』の子供たちには、この太鼓の鼓動や打つ動作が、情操や機能の発達にいいのです。このことは、これからも続けていきたいとのことでした。



(杉の子教室のみなさんとの記念写真)

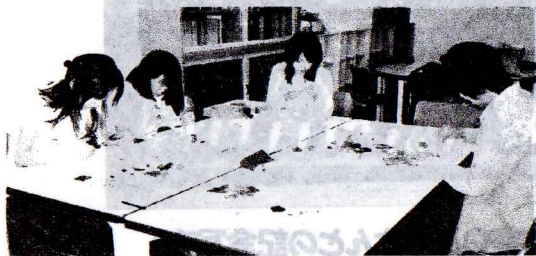
このようなカラオケ同好会が、ボランティア活動を始めたきっかけは、故前会長の浅田秀春さんが、中途障害になられたことに始まります。自分たちだけで楽しんでいくだけでなく、カラオケで人様の助けをできないだろうか？と、みんなが考えたあげく、ボランティア活動！

この活動を続けることによって、今までは、目の不自由な人や、車椅子の人が困っていても躊躇していましたが、すぐに声をかけ、手をかすことができるようになったこと。このような気持ちや行動が多くの人に広がっていくことが、住みやすい社会になっていく・・・と熱く語って頂きました。最後に、声をかけてくだされば、どこにでも飛んでいきますとのこと。

いつまでも無邪気さを残したすばらしいお方でした。これからも、ご活躍をお祈りしております。(インタビューアー 只井)

地域・福祉コーナー③ どんぐりの会さんへ取材に行ってきました!

今回は5月7日(金)に、尾西市新庁舎4階のボランティアルームを借りて手芸製作会を行われているところへおじゃましました。どんぐりの会は、障害児(者)の子を持つ親の会として10年前に尾西で発足し、今年で11年目になるそうです。会員(正会員)は11名で、毎年学校を卒業されると、賛助会員になられるので、会員数が減ってしまうようです。



手芸製作会の様子

主な活動内容は、啓蒙活動の一環として、「つぶやき」(会員の方の声を文集にした冊子)を年1回発行し、福祉フェスティバルびさいで配布しています。また、収益活動として、手芸品の製作・販売や、フリーマーケット・びさいまつり・かしの木フェスティバルへ出店しています。リサイクル活動としては、空き缶・ペットボトルを収集して尾西市内の回収機に投入してポイントを集め、助成金(1本1円)を頂いています。学習会として他団体・他施設などへ見学に行き勉強もしています。レク活動として、今年は夏休みに出前講座で保育士の方の育児講座を子供達と一緒にに行います。冬は毎年恒例のクリスマス会を行っています。

会員さんは、「みんなで集まって、机を囲んで話しながら手芸製作をしていると、仲間とのつながりが深まって行くことがとても楽しいです。」と。手芸製作は午前から午後にかけて行いますが、「お弁当を持参して、お昼の休憩に食べる時が一番楽しいよ!色んな話が出来たり、悩みも相談でき

るので、自分の為に来ている気もするなあ。」と話す方もみえました。

会の活動で大変だなと思う事を伺うと、やはり収益活動で何を作っているのか、何が売れるのかが分からないことだそうです。自分の好きなものばかり作るのは楽だけれど、売れるものを作るには色々な雑誌や本を見て、不得意な品物も頑張って作らなければなりません。手作り品の良さを生かして、売れ筋をバザーなどの販売の感触で見つけていけたらいいですね。

ただいま募集中です!

- ・活動の場所を探しています。
手芸製作には色々と持ち物が多い為、常にミン等置いておける場所が欲しいのです。(尾西市のボランティアルームには鍵付のロッカーがあると便利なのですが。)どこかの空家の一室でもよろしいので、無償で貸していただけたところはございませんか?
 - ・手芸製作のボランティア
 - ・不用品(バザーに出店できるもの)
 - ・夏休みの子供たちと遊ぶボランティア
手芸を好きな方、得意な方、興味のある方大歓迎です。夏休みの出前講座の際の、子供達と遊んでいただける方や、子供好きの学生さんなど大歓迎です。夏休みは、子供達はどうしても家ばかりに在ることになり、少しでもお友達と遊んだり出来ればと考えています。
- ★★★ 情報をお待ちしております ★★★

お問い合わせ先 どんぐりの会 清水まで
お願い致します。(0586-61-9586)



秋のバザーに向けて!

かわいい作品たくさんあります☆

(取材 大野さちこ)

かしの木の会コーナー②

ボランティア委員会に所属して!!

ボランティア委員会の活動を少し紹介させていただきます。ボランティアといいますが、櫛の木の各施設の運営面に対するお手伝いばかりではなく、地域社会のいろいろな行事に積極的に関わっていくことが主眼になります。例えば、尾西市のクリーン大作戦や敬老会などの一般的な地域社会事業への貢献のように、最初に市民レベルの福祉があってその上での櫛の木の福祉を考えています。まずは春と秋の尾西市のクリーン作戦ですが、自分たちの住む地域の自然環境を清掃することはとても意味深いと感じています。なかには家族全員で参加される人たちや、企業ぐるみでそういった地域浄化活動を推進されているところもあり、本当にあたまが下がる思いです。特に微笑ましいのはまだ幼い子を連れた親子組の人たちで、この体験を通して親の側も子の側もお互いに尊いものをいろいろ手に入れることでしょう。さて、私たちはもう一方で櫛の木の各施設の日常的なことや特別な行事などへのお手伝いも行っています。日常的なお手伝いとしては、施設内外清掃、

畑仕事、アルミ缶の整理、授産製品作りのお手伝い、段ボールの整理などが挙げられますが、作業中の忙しい中にもお互いあれこれと世間話の花が咲き、会員同士の親睦を深めることにも一役買っています。特別な行事は櫛の木盆踊り大会とかしの木フェスティバルがあります。盆踊りはすでに今年で24回目になりますが、すっかり富田地区の夏の風物詩になっています。また、かしの木フェスティバルは今度でまだ5回目ですが、尾西市内全領域規模の大掛かりな行事で、とっても盛大に開催しています。2つともたくさんのボランティアさん、協力者さん、地域関係者さん、行政関係者さん、学校関係者さん、そして最後に保護者の皆さん、お忙しいところ毎年お手伝いいただき本当にありがとうございます。そして、これからもどうぞよろしくお願い致します。



かしの木の会コーナー①

まいど〜！リクレーション委員会〜す！

第24回の総会で、平成16年度の事業計画案が承認されましたので、いよいよ活動開始です。

先ずは寄せ植えの園芸教室を6月17に、檜の木園のグラウンドをお借りして行いました。各自プランターを持参する人、鉢を持参する人、お花だけを買う人等、夫々楽しんでいただいております。夏には、皆さんの庭先やベランダを飾ることでしょう！そして次は“夏の交友会”です。本年は、7月16日、皆様が是非一度は行きたいと思っておられる（私だけかもしれませんが）“ノリタケの森”です。“本物の美を「見て」「知って」、豊かな森の緑に憩い、美味しさを味わい、ショッピングを楽しむ”こんな時が有ってもいいかなあと、計画しました。是非お友達や、お知りあいを誘って一人でも多くの方にご参加いただけるのを楽しみにしております。そして秋には陶芸教室です。参加者はかしの木の会の会員よりも地域の方の方が多く、ベテラ揃いです。仲井先生のご指導でバザーに出品出来る、素晴らしい作品が次々と生まれています。是非貴方も参加してみてください。お待ちしております。フェスティバルの後は、“秋の交友会”です。フェスティバルで精一杯頑張った後の交友会は、本当に楽しいですよ！！ 本年は、今から新しい

企画を練っています。楽しみに御待ちください。12月には、恒例のしめ縄作りと計画しております。16年度のビッグイベントは、初めてのピアノコンサートです。いつも送られて来る小冊子を見ているときに、目に飛び込んで来たのが今回御願いした河野康弘さんの記事でした。素敵なお河野さんの笑顔の写真を見て、是非この方に来ていただきたいと（東京在住）1年以上、あたためて来ました。地域の皆さんとふれあい、知り合うには、盆踊りやフェスティバル以外に、こんな機会がほしいと思っていました。16年度の事業計画案を作るにあたって、思い切ってメールを入れたところ、即OKの返事をいただき、胸をなでおろした次第です。詳しい紹介は、後日のお楽しみにしておきましょう！お正月過ぎの2月6日(日)グリンプラザ講堂です。

“コンサートに来て良かった、楽しかった！！”という声が聞かれるように頑張っていきたいと思っておりますので、皆様のご協力を宜しく御願い致します。



♪ 和気合い合いとした委員会なのだ♪

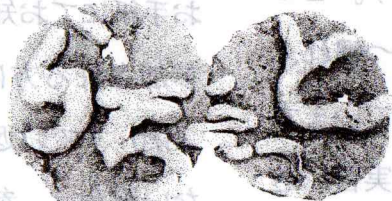
施設コーナー①



5月9日に17才を迎えた吉田卓生くん。
なんと箕さんが選んで買ってきてくれたのは
1ホールのしろへいケーキ。
大きな1本と7本のろうそくをなせがうちわで
扇いで。HAPPY BIRTHDAY!!

吉田くん
お誕生日おめでとう
ございます

プレゼントは
リュックサック
でした。



まじろ工房



下平さん箕さんの2人は
毎日まじろ工房で陶芸の
作業を行っています
今年も70ル展に挑戦を
元々張り、作っています
みなさん よろしく!!

2004 6がっ 器具

園芸グループ名刺募集中



や、てく木ました!
吉田くんを中心に
園芸がスタートしました。
初めてのことで職員も
皆さんも手ざりですが
元々張ります。



みんなぞ外出 Jr山崎駅R アのテラG
ボランティアさんの持っているものは
卓生くん好みの二オイがしたので
しょうか? 外出を満喫している
ように見えます
右手は何を指しているのか
気になりますか...

何の二オイ?
どんな二オイだったかは
顔を見れば分かって
もらえるかもしれませんが
次から次へと、二オイ
をかいだのぞいた。



ワイルドサロニー
味はいいがどうしょう?
それよりもカメウが気になる木菜子の小塚さんは
あ、はい竹ゴを食べてしまいこの後は
少し洗い表情青ざたわごメンサイ。



新人の小関です
「おっ」と声を出しながら
下平さんと調理実習の
時間に7-4エを
作っているところ
下平さんの声に耳が刺さるながら無事に成上がりました。
5月よりラちえつでお世話になっていますが、利用者
さんに考えたりしている毎日過ごしています。
皆さん方にはいじりな点、多々あるかと思っ
ますが、1つ1つの事を学びながらみなさんに
寄り添っていきなすよう元々張りますので
よろしくお原復します。

みなさんお久しぶりです。や、と日差がなくなり、らちえつとのみんなも
言周りができました。これからはどんどん外へ行こうと思って
あります。あわせボランティアさんも大募集中です。
ここでお知らせしなければいけないことがあります。今まで一緒に
元々張ってきた唐澤さんが退職となりました。平成14年開所
からのムドメーカー。みんなの気持ちやわかる姉さんがいなくなる
のはイタイ...。が、ごい置がなく、小関くんが兼任した元々張って
いるところです。またまたみんなの力を期待しております!!

施設コーナー② ピュアハウス頑張ってます！！

平成16年4月1日にピュアハウスがスタートして2ヶ月が経ちました。皆さん毎日元気に自転車で通勤されています。この2ヶ月間で新しい環境にも少しずつ慣れ、新しい仕事にも一生懸命取り組んでいます。この2ヶ月間で、2名の方を職場実習に送り出すことができました。実習の結果、一般就労に結びつかない事もありますが、これは大変貴重な経験だとおもいます。

今まで、施設という世界に身を置いていた人が、会社で仕事をする事で社会を知り、自分の世界を広げていく事ができるのです。

例えば、職場の中でいろんな人との関わりの中で様々な人間関係を体験すること、社会の厳しさを実感すること、実習によって大きな報酬を得る喜びを感じる事、などなど、施設の中では体験できないことばかりです。苦しい体験であったとしても必ずその人たちのこれからの大きな力となっていくと思います。「適材適所」で、お一人お一人の活躍できる場面を見つけるのは大変なことだと感じていますが、これからもこの活動を地道に進めていこうと思っています。

☆ピュアハウスからの訂正とお願い

① 先号のきぼうで毎月第2日曜日を一般就労の方、在宅の方のために作業所を開

放すると記載しましたが、様々な行事との兼ね合いのため、日程が変動してまいります。そのため、毎日の開放日おその都度お手紙にてお知らせすることになりました。

参加される方はお電話にてピュアハウス（関）までお返事下さい。なお、お返事のない場合は、参加されないものと認識させていただきますのでご了承下さい。

② 社会の中で頑張っているみなさんと、休日と一緒に楽しんで下さるボランティアさんを大募集しています。希望される方はピュアハウス（関）までご連絡下さい。

③ 会社経営されている方、又は人事採用ご担当の方で求人をお考えの際には、是非ピュアハウスにお越し下さい。そして、みなさんの仕事に向かっている姿を見に来て下さい。心よりお待ちしております。

住所 尾西市明地字上平35-1
TEL 0586-68-1207
FAX 0586-68-1241

生活支援員 関 高恵 まで



Good Job

文芸コーナー ①

荒梅雨や蟄居の建具風に鳴る

桜井 幹郎

からくりの爲損ひにも湧く祭

杉浦 光枝

五月雨るる峯山 意念の涙とも

小川 たか子

安曇野の雨のしぢまの閑古鳥

森 青山

塔の上の九輪の宇宙風董る

伊藤 宮子

尾 西 市 俳 句 会

逃げ水を追ひて輪中を一めぐり

大野 克昌

ものの怪の出さう 蟬鳴く 式内社

栗山 チヨコ

春愁もありて夜爪を切りし悔ひ

岡田 たみ子

雉子の鳴く露天風呂へと橋渡る

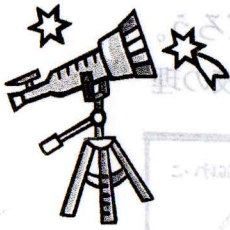
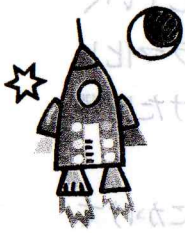
玉腰 たか子

予後かばひ子の手も借りて豆叩く

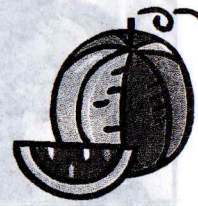
木之村 美仔子

海女の子の吹く草笛にある憂ひ

岡田 波流夫



(伊藤宮子)



(大野克昌)



(尾西市俳句会)

文芸コーナー② 図書とテレビドラマ

ずいぶん前テレビのCMで、オフコースの『♪あなたに～ 会えて～ ほんとによかった～』のBGMにのって、何枚かのダウン症児の写真が流れた。その写真などを集めた写真集が出版された。『たったひとつのたからもの』である。この子の父親が撮った写真と母親の手記からなる、感動させられる本である。溢れんばかりの愛情の中で育ちながらも、持っている障害がゆえにたった6年で生涯を閉じてしまった子供と家族の記録。『人の幸せは、命の長さではないのです。』これがこの本のコンセプト。



(ホームページから)

以前、高機能自閉症の方の生きていく姿をテーマにしたドラマがあった。TBS系で放映された『君が教えてくれたこと』、自閉症の方をともしかりえさんが、熱演した。また日本テレビで制作された『天使が消えた街』では、自閉症の方を藤井フミヤさんが演じ、堂本光一さんが共演して話題になった。3年前のことである。このころは、障害者の方々や自閉症の方々のことをマスコミが興味本位に取り上げているとか、脚色がしすぎであるとか、反論も多かった。また、自閉症の親からのバッシングも多かったようだ。しかし、制作者や脚本家は、自分たちがまず、障害者や自閉症の方とつ

き合い、本を読んで学習して理解していくことからはじめ、実際に則してドラマ化した。いずれにせよ、社会に投げかけた反響は大きかったドラマ2本だった。

テレビドラマの、この春から夏にかけての1クールで、『光とともに』が放映されていた。ご覧になられた方も多いことだろう。自閉症の子を持つ家族が、地域や学校の理解を得ながら子育てをしていく内容である。戸部けいこさんの原作本(コミック)に沿って、物語が進んでいるが、多少感動を呼ぶ場面がドラマにはいくつか付け加えられている。



(ホームページから)

また、この春から夏にかけてのテレビ1クールには、『電池が切れるまで』子ども病院からのメッセージが放映された。これは長野県のこども病院の院内学園の児童生徒の物語。原作は、詩集となっており、たくさん児童や生徒の病気について悩み、命の大切さ、家族に対しての思いなどが伝わってくる。それ以外のドラマでも『オレンジダイズ』といった聴覚障害がある女性のラブストーリーがあった。

これらのテレビ番組そして出版物に見られるように、障害者や自閉症などといったテーマが、物めずらしさや興味本位から、社会に理解されるもの、訴えかけるものの変化した。マスコミの間でも『市民権』を確実に得てきているようだ。(檜の木園職員)

社会福祉法人 檜の木福祉会 平成15年度 決算報告書

貸借対照表

平成16年 3月 31日現在

(単位:円)

勘定科目	会計単位	法人全体		一般会計			授産会計	公益事業会計
		合計	本部	かしの木の里	檜の木園	檜の木作業所	らちまつと	
資産の部	流動資産	105,085,134	10,175,615	46,577,829	16,767,467	30,626,495	937,728	
	固定資産	610,201,938	11,401,840	487,278,479	66,369,371	44,412,898	739,350	
	資産の部合計	715,287,072	21,577,455	533,856,308	83,136,838	75,039,393	1,677,078	
負債の部	流動負債	12,808,046	0	9,224,961	1,631,134	1,014,223	937,728	
	固定負債	134,097,520	0	116,809,330	12,621,970	3,926,870	739,350	
	負債の部合計	146,905,566	0	126,034,291	14,253,104	4,941,093	1,677,078	
純資産の部	基本金	125,037,316	1,000,000	55,814,325	42,107,000	26,115,991	0	
	国庫補助金等特別積立金	363,070,697	0	313,620,044	29,698,423	19,752,230	0	
	その他の積立金	10,401,840	10,401,840	0	0	0	0	
	次期繰越活動収支差額	69,871,653	10,175,615	38,387,648	-2,921,689	24,230,079	0	
	(うち当期活動収支差額)	48,088,193	3,533,792	23,877,745	6,139,529	14,537,127	0	
	純資産の部合計	568,381,506	21,577,455	407,822,017	68,883,734	70,098,300	0	
負債及び純資産の合計	715,287,072	21,577,455	533,856,308	83,136,838	75,039,393	1,677,078		

事業活動収支計算書

(自)平成15年 4月 1日 (至)平成16年 3月31日

(単位:円)

勘定科目	会計単位	法人全体		一般会計			授産会計	公益事業会計
		合計	本部	かしの木の里	檜の木園	檜の木作業所	らちまつと	
授産事業活動収支の部	収入 授産事業活動収入計	8,514,468				8,514,468		
	支出 授産事業活動支出計	5,949,952				5,949,952		
	授産事業活動収支差額	2,564,516				2,564,516		
事業活動収支の部	収入							
	利用料収入	353,963,922	0	202,801,320	73,387,462	77,345,440	429,700	
	私的契約利用料収入	2,643,530	0	0	1,169,810	1,473,720	0	
	経常経費補助金収入	52,146,680	0	19,746,000	5,572,000	9,592,000	17,236,680	
	寄附金収入	6,546,860	3,809,000	1,920,360	105,200	712,300	0	
	雑収入	14,607,950	242,819	7,103,000	4,492,880	2,376,645	392,606	
	借入金元金補助金収入	7,787,000	0	6,437,000	1,350,000	0	0	
	引当金戻入	1,502,470	0	413,850	53,630	1,034,990	0	
	国庫補助金等特別積立金取崩額	17,304,512	0	12,641,784	2,614,863	2,047,865	0	
	事業活動収入小計	456,502,924	4,051,819	251,063,314	88,745,845	94,582,960	18,058,986	
	支出							
	人件費支出	298,004,025	0	155,243,486	61,570,839	64,601,312	16,588,388	
	事務費支出	28,435,485	519,454	15,705,651	5,345,324	6,342,548	522,508	
	事業費支出	50,526,040	0	33,471,166	9,659,796	6,600,122	794,956	
減価償却費	27,660,765	0	20,170,716	4,280,052	3,209,997	0		
引当金繰入	2,505,730	0	1,241,550	501,580	609,150	153,450		
事業活動支出小計	407,132,045	519,454	225,832,569	81,357,591	81,363,129	18,059,302		
事業活動収支差額	49,370,879	3,532,365	25,230,745	7,388,254	13,219,831	-316		
事業活動外収支の部	収入 事業活動外収入計	2,446,983	1,427	2,097,000	348,240	0	316	
	支出 事業活動外支出計	2,914,400	0	2,450,000	464,400	0	0	
	事業活動外収支差額	-467,417	1,427	-353,000	-116,160	0	316	
経常収支差額	51,467,978	3,533,792	24,877,745	7,272,094	15,784,347	0		
特別収支の部	収入 特別収入計	3,902,000	0	3,902,000	0	0	0	
	支出 特別支出計	7,281,785	0	4,902,000	1,132,565	1,247,220	0	
	特別収支差額	-3,379,785	0	-1,000,000	-1,132,565	-1,247,220	0	
当期活動収支差額	48,088,193	3,533,792	23,877,745	6,139,529	14,537,127	0		
繰越活動収支差額の部	前期繰越活動収支差額	25,257,460	10,115,823	14,509,903	-9,061,218	9,692,952	0	
	当期末繰越活動収支差額	73,345,653	13,649,615	38,387,648	-2,921,689	24,230,079	0	
	その他の積立金積立額(-)	3,474,000	3,474,000	0	0	0	0	
次期繰越活動収支差額	69,871,653	10,175,615	38,387,648	-2,921,689	24,230,079	0		

かしの木の会 平成15年度 決算報告書

(単位:円)

貸借対照表				収支計算書			
借方		貸方		借方		貸方	
流動資産	1,483,788	流動負債	25,010	事務費支出	269,074	会費収入	662,000
現金	21,890	未払金	25,010	一般物品費	41,898		
預金	1,461,898	借受金	0	会議費	37,050	事業収入	1,768,431
立替金	0	預り金	0	役務費	43,140	盆踊り	40,650
仮払金	0	借入金	0	借料損料	84,400	尾西まつり	125,570
未収金	0	その他の流動負債	0	雑費(務)	62,586	福祉フェスティバル	30,720
その他の流動資産	0	運用財産基金	2,087,400	事業費支出	2,595,003	松坂屋福祉の店	84,058
				広報・研修事業費	291,096	他施設バザー	39,850
		積立金	5,808,299	レク事業費	8,101	他地域バザー	225,750
				収益事業費	191,805	物資販売	729,887
固定資産	7,895,699	繰越金	1,458,778	ボランティア事業費	0	尾社協出張販売	36,250
固定資産物品	2,087,400	前期繰越金	1,395,120	特別事業費	300,000	榎の木フェスティバル	195,196
その他の固定資産	5,808,299	当期繰越金	63,658	慶弔費	10,000	里常設販売	20,780
				助成金支出	1,790,000	個別販売	79,960
				雑費(業)	4,001	榎の木バザー	11,200
						その他	148,560
						寄附金収入	1,605,000
				積立金繰入	1,201,110	補助金収入	50,000
						雑収入	43,414
				当期繰越金	63,658	積立金戻入	0
計	9,379,487	計	9,379,487	計	4,128,845	計	4,128,845

かしの木の会 平成16年度 予算書

(単位:円)

支出の部		収入の部	
事務費支出	510,000	会費収入	860,000
一般物品費	50,000	活動会員	460,000
会議費	50,000	購読会員	400,000
役務費	100,000	事業収入	1,640,000
借料損料	240,000	盆踊り	50,000
雑費(務)	70,000	尾西まつり	150,000
事業費支出	2,590,000	福祉フェスティバル	30,000
広報・研修事業費	300,000	松坂屋福祉の店	100,000
レク事業費	100,000	他施設バザー	30,000
収益事業費	270,000	他地域バザー	100,000
ボランティア事業費	50,000	物資販売	800,000
特別事業費	50,000	尾社協出張販売	0
慶弔費	20,000	榎の木フェスティバル	200,000
助成金支出	1,790,000	里常設販売	10,000
雑費(業)	10,000	個別販売	80,000
		榎の木バザー	30,000
		その他	60,000
		寄附金収入	1,520,000
積立金繰入	1,000,000	補助金収入	50,000
		雑収入	30,000
予備費	0	積立金戻入	0
		前期繰越金取り崩し	0
計	4,100,000	計	4,100,000

お知らせコーナー①

☆簡単おやつ☆

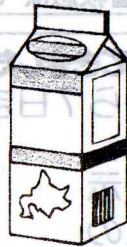
～市販のゼリーにちょっと手を加えて～

食生活改善グループ

- 材 料**
- ゼラチン ……大さじ1
 - 水 ……大さじ3
 - 牛 乳 ……250cc
 - 砂 糖 ……大さじ4
 - こんにゃくゼリー ……4個

(作り方)

- ① ゼラチンは分量の水で湿らせておく。
- ② 鍋に牛乳と砂糖を入れ、弱火にかける。混ぜながら砂糖を溶かし、ゼラチンを入れて火を止め、溶けたら粗熱をとる。
- ③ こんにゃくゼリーは、粗く刻んでおく。濡らしたゼリー型に刻んだこんにゃくゼリーを入れ
- ②を静かに注ぎ、冷やかし固める。
- ④ 型から抜いた牛乳かんを盛る。



お知らせコーナー②

尾西市地域福祉サービスセンター（市役所4階）から、かしの木の会に対してお誘いがありました。毎月1回、地域の一人暮らしの方や障害者の方に、楽しい時間を過ごしてもらおうと企画している行事です。お時間のある方は、どうぞご参加ください。

- 日 時** 平成16年7月25日（日）10時～12時
場 所 南部公民館 1階 集会室兼会議室
内 容 人形劇 人形劇グループ わらしべ
 マジック オージン ウスイ
参加費 200円（昼食代ですが、パンなどの持ち帰りになります。）



詳しいことは、尾西市社会福祉協議会

地域福祉サービスセンター 玉腰さんまで

電話 0586 (62) 8111 内線2410 まで

多くの方のご参加をおまちしているとのことでした。
 地域の方々とふれ合うチャンスです。



お知らせコーナー②

行事予定 7月
 7月中旬 暑中見舞いガキ 表書きボランティア募集
 (尾西市社会福祉協議会/主催)
 7月13日(火)～18日(日)「夏いろ空いろ彩いろ展」
 ギャラリー・モンペール:一宮本町(かしの木の里)
 7月25日(日) ふれあいの集い
 南部公民館 10:00～12:00
 (尾西市社会福祉協議会/主催)

行事予定 8月
 8月10日(火) 榎の木盆踊り大会 17:30～
 (榎の木福祉会主催)

行事予定 9月
 9月3日(金) 尾西市・敬老会
 9月15日(水)～19日(日)
 かしの木の里絵画クラブ
 そうぞうのとびら展・三岸節子記念美術館
 (かしの木の里/主催)
 9月20日(月)・22(水)・23日(木)
 第1回/尾西絵画写真連合展
 ・三岸節子記念美術館

平成16年度普通救命講習会
 第2回 平成16年9月19日(日)
 ・9:00～12:00(3時間)・尾西市消防署研修室
 ・費用 無料・参加対象者 尾西市内在住・在勤で中学生以上 申し込みは↓
 尾西市消防署救急係 0586-62-3163 ダイヤルイン

☆☆☆ かしの木の里 絵画クラブ フロール展へ行ってきました。 ☆☆☆

第6回「生の芸術 フロール展」が、6月2日から7日まで松坂屋本店にて開催されました。かしの木の里絵画クラブからは、下西昌孝さんと山田幸恵さんの作品が審査を通り展示されました。お二人と共に会場に向かいました。どの絵も、土の造形作品も生き生きとしていて、ひきつけられるものばかりでした。県内にもこれほど多くの素晴らしい芸術活動をしている人達がいると知り、とても参考になり励みになりました。 絵画クラブ 古川



かしの木の会(収益委員会)では、手芸製作ボランティアを募集しています。手芸に興味のある方や、やってみたいと思われる方は、かしの木の会までご連絡ください!! かしの木の会事務局 (かしの木の里内) Tel0586-63-2111

☆ 随時 かしの木の里の作業・行事ボランティアさんを募集しております!!
 詳しくは、かしの木の里 0586-63-2111 担当 武田まで。

尚、かしの木の会/手芸品 かしの木の里/自主製品を、かしの木の里・施設内にて販売しております。榎の木園にて花苗を販売しています。
 お立寄りの際はどうぞご覧下さい。

榎の木園 ボランティアさん募集
 どのような内容でもかまいません。
 行事を共に楽しみたい方、作業を共に励みたい方は是非ご連絡ください!!
 0586-62-8202 榎の木園 丹内まで

地域の人々に支えられ、地域の人々と共に

かしの木

かしの木の会 事務局 〒494-0018 愛知県尾西市富田字砂原 2147番地 Tel 0586-63-2111

かしの木の里内 Fax 0586-61-1200

榎の木福祉会☆榎の木作業所 尾西市富田字漆畑1 6番地 Tel/Fax 0586-61-6055/61-6514

☆榎の木園 尾西市富田字若宮1 7番地 Tel/Fax 0586-62-8202/62-8253

☆かしの木の里 尾西市富田字砂原2147番地 Tel/Fax 0586-63-2111/61-1200